

釧路南ロータリークラブ会報

第2回 例会報告 2009.7.10 通算1308回

・点 鐘

工藤会長

・ロタリーソング 「我等の生業」



ソングリーダー 北上 俊一会員

・お客様と来訪ロータリアンの紹介

釧路北ロータリークラブ 松原 久幸会員

・入会記念祝

長倉 巨樹彦会員 H 16. 7. 1 (5年目)



・会長挨拶



皆さん、こんにちは。会長としての初仕事、表敬訪問が7月1日からはじまり、なんとか市内5クラブ無事表敬訪問が終わりました。また、当南クラブの第1例会表敬訪問では、会員皆様のご協力誠にありがとうございました。初日7月1日は北クラブさんから始まった表敬訪問でした。長倉幹事が私を心配してくれて、食事に時、小さな声で食べられますか?と、気遣ってくれました。でも、私は以外とパクパク食べていました。しかし正直緊張して味わうと言う余裕は全くありませんでした。あと残すは今夜の白糠クラブさんと明日のアクトさんの表敬訪問です。それぞれのクラブを訪問してみて、例会のやり方など色々あるものだと思います。表敬訪問してきて、やっぱり自分のクラブが一番良いなと正直思いました。これから1年間、皆様と一緒にロータリーを楽しみながら頑張りますので、宜しくお願い致します。ありがとうございました。

宝力会員より、退会届けが会長あてに届き釧路南ロータリークラブ定款第12条第8節に基づき理事会にて受理されましたこと会員皆様にお知らせいたします。

・幹事報告



- * ガバナー月信最終号を拝受しております。
- * 地区大会の参加の締め切りを7月18日としておりますので、忘れずにご連絡をお願いします。
- * SAAよりの提案で今年度より禁煙文化の推進と言う事で例会場では禁煙といたします。理事会にて承認済みです。
- * 例会上でも席順は、受付で確認し指定席となります。

・委員会報告

出席委員会

会員 27 名 13 名出席メイキャップ 11 名 93%

・本日のプログラム

「役員理事就任挨拶・活動計画発表1」

担当 会長・幹事

CLP委員会 工藤委員長



クラブ・リーダーシップ・プランは地区リーダーシップ・プランの延長計画であり、奉仕の第2世紀においてロータリーが安定、成長、成功を遂げるために重要です。クラブとしては、その独自の特性を活かし、クラブの反映と委員会の活性化、奉仕の実践を図るために今期より取り入れました。現状と照らし合わせながら、来年度に向け会長エレクト（CLP副委員長）や会員と議論をし修正点を探りながら、クラブを運営、管理しより良いクラブを築き上げられる様進めてまいります。

会長方針 工藤会長

2009～2010年度国際ロータリー会長ジョン・ケニーRI会長のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。そして、国際ロータリー第2500地区山本信男ガバナーは、今年度の地区の目標を、
1. 本業に一意専心、地域発展に貢献を 2. 例会を楽しみ、出席率向上を 3. 会員増強・退会防止に、更なる努力を 4. ロータリー財団・米山記念奨学会・ポリオ撲滅に協力を と地区の目標を提唱されました。私は、RI会長並びに山本ガバナーのテーマ方針に基づき、過去から未来へとつなぐ鎖の輪を解ける事なく永続し、個々の輪を更に強固し、そして未来の鎖に永遠につなぎ続けたいと思います。また、本業に一意専心の気持ちとロータリーの奉仕の精神をいつも忘れず前進し遂行したいと思います。2009～2010年度のクラブスローガンを「継往開来」とし、次のように決めました。（継往開来とは、先人

（パスト会長等）の事業を受け継ぎ、未来を切り開き、過去のを継続し、それを発展させながら未来を開拓して行くこと）

クラブ重点目標

1. 継続事業の実施（植樹・愛の献血・さわらび学園寄贈等）
2. 友情と親睦を深める（親睦活動の強化）
3. 会員増強・退会防止の改革（目標会員数 30 名以上）
4. ロータリー財団、米山記念奨学会事業活動への理解と目標達成
5. 各種会合に積極的参加（地区大会等）
6. CLP を導入しクラブ運営とクラブ活動の遂行及び見直し

クラブ概況及び会務方針 長倉幹事



クラブ定款、細則に基づき会長方針と理事会の決定に従い、会長を補佐し各委員会との連携を密にし、クラブ運営を円滑に推進する事を基本に、さらに会員相互の親睦を深める事、地域の為・世界の為の奉仕の精神を常に忘れずクラブ運営に努めたいと考えています。会員皆様のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

クラブ概要

1. 会員数と内訳（平成 21 年 7 月 1 日）
会員数 26 名 名誉会員 1 名
2. 会員の年齢
平均年齢 56.7 歳 最年長会員 80 歳
最年少会員 36 歳
3. 年齢分布状況
80 代 1 名 70 代 3 名 60 代 6 名
50 代 8 名 40 代 6 名 30 代 2 名
4. 会員のクラブ在籍年数
20 年以上 7 名 20 年未満 5 名 15 年未満 4 名
10 年未満 3 名 8 年未満 0 名 6 年未満 2 名

5 年未満 1 名 3 年未満 4 名

クラブ運営

1. クラブの財務

- (1) クラブの会計は年度収支予算に基づいて運営します。
- (2) 会費は年額 18 万円徴収します。(分納する事ができます。)
- (3) ニコニコ献金は善意による搬出として、年間目標金額は 20 万円とし、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の諸活動に充当します。
- (4) 30 周年記念事業として年額 10~20 万円を積立します。

2. 財務運営

- (1) 会計との連携を密にし、的確、明瞭な財務運営を行います。

3. 理事会

- (1) 理事会は、役員 5 名理事 5 名により構成し、原則として毎月 3 週目例会日に開催します。また、必要に応じて臨時理事会を開催します。

4. 総会

- (1) 年次総会の開催日を平成 21 年 12 月 4 日とします。

5. 委員会活動計画

- (1) 委員会の構成及び活動計画は別項の通りとし、事業計画の実行にあたっては全会員の参加、協力による完全実施に努めます。

6. クラブ協議会(クラブアッセンブリー)

- (1) 年間活動計画の発表
- (2) ガバナー公式訪問の 1 週間前
- (3) ガバナー公式訪問
- (4) I・M を終えて
- (5) 上期活動の反省、下期活動計画の検討
- (6) 次期活動計画検討と年次活動の反省

7. クラブ討論会(クラブフォーラム)

ロータリー強調月間に合わせてロータリーをより知るための討論会、及びロータリー全般について会員相互の意見交換を目的とした討論会を、4 大奉仕委員長を中心に検討、計画を立て年度 4 回開催します。

8. 家庭集会

- (1) 仲間意識を育てる良い機会として、会員同士気軽に意見、要望又体験談、情報等を自由に語り合い、会員相互の親睦を深め、新しい会員の融和とロータリー知識向上を目的に各委員会と連携を図り年度 2 回開催します。

9. 例会

- (1) 例会 4 8 回[上期 2 4 回・下期 2 4 回]
- (2) 毎週金曜日 12:30~13:30 まで開催する

「夜間例会は 18:30 より」

- (3) ビジターフィは 1,500 円とします。

(4) 例会内容は理事会及び各委員会と連携をとり、プログラム委員会と連携し、魅力があり、有益であり、多彩な内容を組み入れ楽しみな例会になるように努めます。

10. その他

(1) 分区内 9 ロータリークラブ会長、幹事会
分区内 9 ロータリークラブ会長、幹事会は年 5 回行われている。各クラブとの連携を密にして親睦を深めると共に、先輩クラブのご指導により勉強をしていく。

(2) R I 第 2500 地区大会への出席

R I 第 2500 地区大会 平成 21 年 9 月 11 日(金)
~13 日(日)ホストクラブ旭川ロータリークラブ
R I 第 2500 地区第 7 分区分区 I M 3 月 13 日(土)

釧路全日空ホテル

第 7 分区分区クラブ例会日・時間・場所

クラブ名	曜日	時間	例会場
釧路西	月	12:30	釧路全日空ホテル釧路市錦町 3-7
音別	月	12:15	音別町商工会音別町本町 1 丁目
釧路東	火	12:30	釧路シーサイドホテル 釧路市南大通 5-1-1
釧路ベイ	火	18:30	釧路全日空ホテル釧路市錦町 3-7
釧路北	水	12:30	釧路プリンスホテル 釧路市幸町 7-1
釧路	木	12:30	釧路パシフィックホテル 釧路市栄町 2-6
白糠	金	12:15	北海道銀行白糠支店 白糠町東 2 南 2
釧路南	金	12:30	釧路ロイヤルイン 釧路市黒金町 14-9-2
ローターアクト	第 2・4 土曜	19:00	釧路シーサイドホテル 釧路市南大通 5-1-1
インターアクト	第 2 火曜	15:30	武修館高等学校 釧路市緑ヶ岡 1-10-42
インターアクト	第 1・3 水曜	16:10	釧路明輝高等学校 釧路市愛国西 1-38-7

S A A



- 1 禁煙文化の推進を図るため、会場内は禁煙にし、タバコは別室にて吸ってもらうという形にします。
- 2 ．会員同士のさらなる交流を深めるために、席は抽選にします。

クラブ運営委員会 北上委員長

ロータリークラブ活動の基盤である、クラブ充実の為にしっかりと実践して、行きたいと思います。本クラブの最大の特徴は、会員相互の和みと信頼関係にあります。幅広い人間関係と、それぞれの職業意識の高揚を掲げての、サロンの例会は癒し感を覚え、更に、頭のリフレッシュを体感する例会でもあります。他のクラブに率先して、ヒューマンマナーの充実が大切と、実践していきます。ロータリークラブは人の集団であり、そこに求めて入会してくるのは、自分を高め、磨いてくれる集団に託す思いが全てであり、二次的に職業、経済、ニュース等の情報が、スピード感があってダイレクトに話し合い、職業に活かすのが、望ましいと思います。クラブ奉仕の目標は、抽象的ではありますが、そのために向けて各委員会は各分野の責任全てに尽くすべく一緒に仕事を実践して行きます。その中での変化ある良い改革を担う、CLP導入はしっかりと利用し、当クラブに最適な形を、RI、地区の類似した規模で、理想的にあるクラブのプラン参考に南RCらしい前進、改正に向かって取り組んで参ります。

出席率向上委員会 清水委員長



出席委員会としましては、出席率向上に向けて、どのように取り組むかが、一番の課題と思います。出席率の低い会員に対して、当委員会としても話し合いコミュニケーションをとりながら、より良い結果が得られるように、努力いたしたいと思います。

重点目標として 1) 出席率向上に向け、話し合いの場を設ける 2) 集団メイクアップを計画、参加の働きかけをする 3) どうしても例会出席ができなかった会員には、メイクアップの促進に努めます。 4) 出席率の低い会員に対しては、スポンサーを交えて話し合いの場を持ちたいと思います。

クラブ会報委員会 長井委員長



当クラブの会報は、他のクラブに先んじてホームページでの会報としており、ホームページでの閲覧をし易いようにデータの軽量化を図り、デザインにも気を配り、楽しい会報にしたいと考えております。会報作成にあたりましては、出来る限り作業をマニュアル化・簡素化し、会報担当者に負担が掛らぬようにしたいと考えております。会報を見てもらうことにより、クラブ活動への理解を深めてもらい、出席率の向上に寄与できるものにしていきたいと思ひます。

会員増強委員会 長井委員長

近年、ロータリー会員の減少が著しく、このままでは会の保存にも影響を及ぼします。会員を増やすことは、クラブの体力をつけ、活発な活動につながります。また、昨年からの経済状況の中では、退会の防止が最重要課題であると考えられます。今年度は会員数 30 名を目指して増員していきたいと思ひます。その為には、全会員の協力と熱意なくしての増員は難しいと思われまますので、常に意識しての会員増強と退会防止に力を注いでいただくようお願い致します。

【重点目標】

1. 会員数 30 名の達成
2. 退会者の防止
3. 全会員に新入会員の推薦を定期的に要請する
4. 入会候補者はクラブの例会に招待し、クラブの様子を理解してもらう

親睦活動委員会 山本委員長



【活動方針】本年度の会長方針にもある通り、親睦活動を活発にする事により、退会防止、会員増強、そしてクラブ全体の活発な活動へとつながって行くと思います。当委員会が担う役割をしっかりと認識し、お客様や来訪ロータリアンへの対応はもちろん、例会全体が楽しく温かな雰囲気であるよう努めてまいりますので、会員皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

【活動計画】

1. 運動不足解消のため、スポーツ例会や釣り大会を企画いたします。
2. 健康維持や健康に関する認識を深めるため、体力測定例会を企画いたします。また管理栄養士の方を迎え食生活のアドバイスなども頂きたいと思います。
3. 会員の誕生日、入会記念日、結婚記念日には記念品を贈呈いたします。
4. 地区外の来訪者にはバナーを贈呈いたします。
5. 入会候補者が例会に来られた時には、推薦者だけでなく親睦委員が交流し親交を深めたいと思います。

クラブ管理委員会 福井委員長



【基本方針】クラブ・リーダーシップ・プランの導入初年度であるが、当委員会の主目的である「クラブを効果的に運営管理するための活動」をより着実に実践してクラブの活性化と強化を図る。クラブ運営委員会と強調しあって、機能的なクラブの管理が出来るように務める。当委員会を補佐する、副会長のご指導を仰ぎながら各委員会が機能しやすくするよう務める。所属する委員会の目的を明確にし、CLPの考え方に相応しい活動内容を実践してゆく。

【活動目標】新会員のオリエンテーションや現会員への教育機会を強化する。週報のIT化により、ウェブサイトやメールの強化。職業分類の整理で会員増強の強化。CLP導入による問題やメリットを見極める。当委員会を担当する副会長との協議や他の委員会との連携。

メディア委員会 福井委員長

メディア委員会は、広報・雑誌委員会の役割とRIや地区からの情報を、メディアを通してスピーディに会員に発信します。当クラブのホームページを充実し、内外にロータリー活動を発信します。クラブ週報も会報委員会と連携をとり、ホームページから閲覧します。本年度は以上のことを踏まえて、次のことを重点目標とさせていただきます。

【重点目標】

1. 「ロータリーの友」「ガバナー月信」等の記事を会員に情報提供する。
2. クラブの奉仕活動を、ロータリー誌や報道機関等に広報する。
3. クラブのホームページを充実し有効活用する。
4. 電子メールを利用し、会員相互の情報連絡を促進する。

釧路南ロータリークラブURL

<http://www.rc-kushii.ojp/south/>

職業奉仕委員会 木内委員長



今年度のガバナーが言っている地区目標の一つに、本業に一意専心とあります。ロータリアンも色々な職種の集団であり、自分の仕事に誇りを持ってやり遂げることが職業奉仕だと思います。また職業を通じて色んな人との出会いも大切であり、発展させる必要があります。

【重点目標】

1. 職業訪問移動例会の実施
2. 職業奉仕月間にはゲスト講話にて職業の知識を深める
3. 会員による職業卓話の実施
4. 地域社会に貢献している団体、個人を表彰する

奉仕プロジェクト委員会 木内委員長

今年度CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の導入において、7つの委員会を運営、管理していくためには各委員長、委員の協力なしでは遂行することができません。

また、奉仕プロジェクト委員会の目標として、各委員会ごとに重点目標を決め、率先して奉仕活動を遂行する責務があります。

また今年度、会長方針にあるように、継続事業の実施、ロータリー財団、米山記念奨学会事業の目標を達成するために、理解と支援に努めてゆきたいと思っております。

環境保全委員会 小野委員長



当委員会といたしましては、環境問題など色々と問い質され、取り組みなども行われていますが、近頃は特に地球温暖化・汚染・ごみ・不法投棄などが社会問題になっています。

環境保全の重要性を意識し、又次の世代に地球という大切な財産を残していかなければならないと思ひ、その為にはどうしたら良いのか、一人ひとりがこの問題を意識し取り組んでいかなければならないと思ひます。

当委員会も何をしていけば良いのか、皆様と共に考えられる事から実行していきたいと思ひます。

1. 自然保護の一環として植樹の実施(釧路町別保公園)
2. ごみ拾いなどを通じて環境への意識向上の実施

・次回のプログラム

7月17日(金)

「役員理事就任挨拶・活動計画発表2」

会場 釧路ロイヤルイン 11F

担当：会長・幹事

・点 鐘 工藤会長
今週の会報担当：長井一広会員